

# ゆに通信 第7号



2014年10月10日発行

編集：NPO 法人ゆに 事務局

## ゆにの会員の皆様

いつもゆにを応援していただき、ありがとうございます。代表の佐藤謙です。

今年の夏は猛暑や大規模な水害が全国で起こりましたが、皆さんのお住まいの地域は大丈夫でしたでしょうか。京都も被害があるところもありましたが、ゆにの事務所は無事でした。

さて、ゆには9月から新しい年度に入りました。今年度もスタッフ全員で力を合わせて活動してまいります。応援をよろしくお願いいたします。

また、11月15日には、総会を開催する予定です。詳細は同封の総会のご案内をご覧ください。多くの皆様のご出席をお待ちしております。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ゆに代表 佐藤 謙



スタッフ親睦企画  
“カレーナイト”（不定期開催）の様子

## 最近のゆに 活動報告



### 障がい学生支援事業

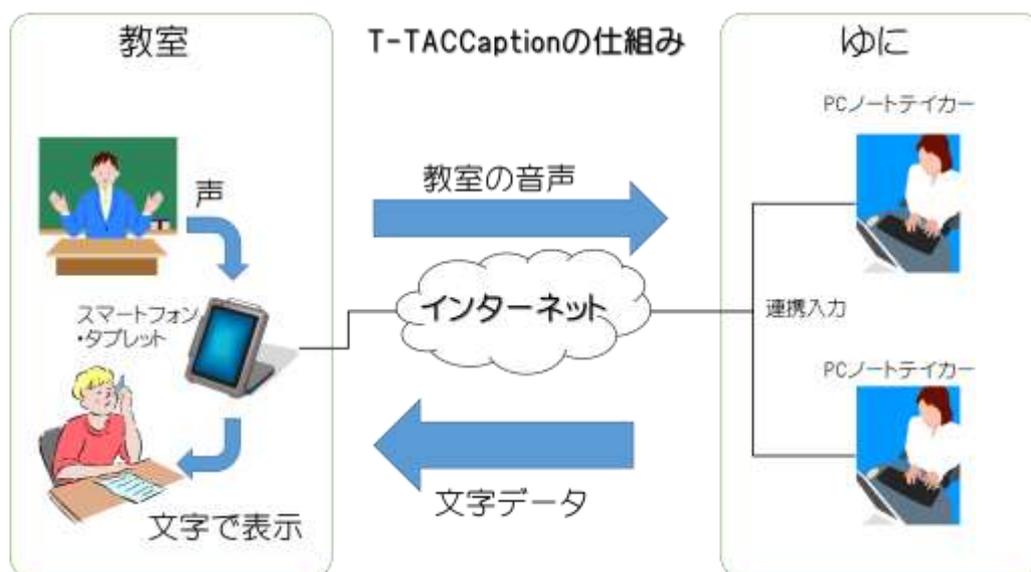
#### ■高等学校の聴覚障がい生徒向け遠隔情報保障の実現に向けて

現在ゆにでは、京都聴障児親の会の皆様と筑波技術大学三好准教授のご協力を得て、京都府下の高校で、聴覚障がいを持った生徒への情報保障（文字通訳）を行う方向で準備を進めています。

この4月から入試制度の改革により、すべての難聴の生徒が難聴学級のある学校に進学することが難しくなり、各高校での情報保障に対するニーズが高まっています。

高校での情報保障は筑波技術大学で開発されている遠隔情報保障システム「T-TACCaption」を使用します。教室にはスマートフォンやタブレットが1台あればよく、そのマイクを使って教室内の音声をゆに事務所のPCノートテイクーに届けます。

事務所では送られてきた音声を元に文字を入力し、教室の生徒の手元の画面には先生の話す内容が表示されます。これがほぼリアルタイムで授業時間中続けられます。



実現すれば大学で主流となっているPCテイクーを使った授業を高校のうちに体験でき、情報保障を使った学習に早くから慣れることができます。

全国には遠隔情報保障を専門にした団体が他にもいくつかありますが、京都府下での導入ということで、状況に応じて現場での支援もできる地元の団体がよいとのことゆ

ににご相談を頂きました。

また平日昼間の授業を保障できる入力者として「学生」スタッフの時間的な柔軟性・高校生とも年齢的に近く、授業の内容を通訳するのに適しているのではとの期待を受けています。現在月に2回講座を開催し、入力を担ってくれる学生の養成を進めています。

ハード面の整備については、公益財団法人太陽生命厚生財団様より機器購入費の助成を頂けることになり、入力用のPCや現場で使用するタブレット端末などの購入ができました。本格的な導入はまだ先になりますが、今後聴覚障がいをもつ生徒が進学先の高校でよりよい環境で学べるよう、各方面と協力を進めていければと思っています。

※「遠隔情報保障システム T-TAC Caption」は、高等教育機関や初等中等教育機関で学ぶ聴覚に障がいのある学生・生徒のために遠隔での情報保障を円滑に実施することを目的としています。大学内、或いは大学間での情報保障者のシェアに向いており、そして在宅での情報保障者連携も可能です。国立大学法人 筑波技術大学の三好准教授が開発されています。

### ～ノートテイク講座について～

こんにちは、学生スタッフの阿部です！

7月、8月と連続でPCノートテイク講座を行いました。

参加者は8月が特に多く、多い日で9名の参加がありました。

参加して下さった方々は実際にサポートをしている人からまったくの初心者、大学の職員の方までさまざまでした。

実際の講座では技術についてのお話の前に、

まず「聴覚障がいについて」「日本語の特徴」から講義をしますので、

「テイクをする前の基本的なことから学べて嬉しい」

「サポートをしているけど、知らないことが多かった」と好評をいただいております。

実技では読み上げた文章を実際にPCで入力してもらうのですが、

「やったことがない」とおっしゃっている方でも初心者とは思えないほどの腕前の方ばかりで、驚いてしまう場面が多々あります。

前述の講義を聞いてからの実技なので、それをしっかり生かしたテイクになっているのは素晴らしいと思います。

実技の回数を重ねていくにつれ、どんどんレベルアップしていく姿はそばで見ているとこちらまで嬉しくなります。

受講された方のテイクした文章を見ていると、「自分だったらどう要約するか」を考えるきっかけにもなり、とても刺激を受けることができます。

みなさんに負けないよう、私もタイピングの速度と要約の技術を磨いていきたいと思えます！

ゆに学生スタッフ 阿部楓

## 全国障害学生支援センターとの協力

とあるシンポジウムでスタッフの方にお会いしたことがきっかけで、センター様の情報誌「障害をもつ人々の現在」にゆにが連載をさせて頂けることになりました。これまで第84号と85号と2回にわたって代表佐藤と事務局の窪崎より、寄稿させて頂きました。今後は関わっている学生の声も積極的に取り入れて掲載していきたいと考えています。

ご興味のある方は、センター様へご連絡をお願いいたします。

全国障害学生支援センター

電話・FAX 042-746-7719

E-mail info@nscsd.jp

所在地 〒252-0318

神奈川県相模原市南区上鶴間本町3-14-22 田園コーポ3号室



## むっちゃんのHappy Train

### ～第10回を迎えて～

皆さん、こんにちは！DJのむっちゃんです。『むっちゃんのHappy Train』はこの度、第10回を迎えました。ひとえに、皆さんが支えてくれたおかげであります。熱く御礼申し上げます。第10回は、初めて動画で放送いたしました。何だか照れくさい気持ちですが、私たちのリアルな一面が見えたのではないのでしょうか？ゆにの代表、佐藤謙と一緒に過去の放送場面を賑やかに振り返り、未来の展望についても語り合いました。代表に気に入ってもらえて、パワーを得ました。

第10回を迎えたこと、1周年を迎えたこと、記念尽くしで、今後に向けて考える上で、意義のある放送になったと考えております。ゆにラジオは、真剣さあり、ユニークさありの放送でありたいと思っております。第11回のテーマは「夏の風物詩」で季節感あふれる、ユニークな放送になると予感しております。第12回のテーマは「ひきこもりについて、ひきこもりで得られたことは？！」を取り上げていく構想があるなど、当初のコンセプトである、“居場所づくり”について考える、絶好の機会になると考えております。全リスナーが主役になれるような雰囲気づくりを目指して、取り組んでいきます。

### 今後に向けて、出発進行～！

武藤 崇史 (DJ むっちゃん)

## せんちゃんの Honey Train

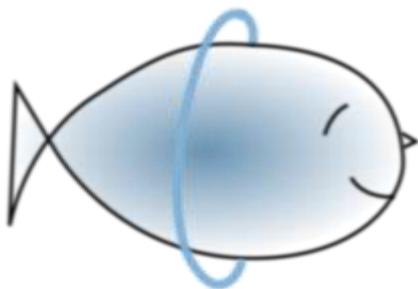
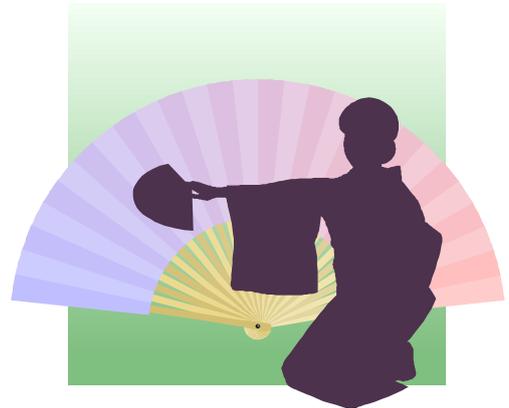
ゆに会員の皆さん、こんにちは。せんちゃんの Honey Train のせんちゃんです。“せん”はもちろん豊臣秀頼、本多忠刻に愛された妻、千姫と同じ読みかたです。名前だけでも覚えていただきたくて歴史上の人物にあやかってみました。千姫は大阪夏の陣で大野治長の提案により、淀と豊臣秀頼の助命のため大阪城を脱出した女性です。

そして私も大阪城から脱出した千姫のように学生ニート生活から脱出しました。さらには大阪夏の陣の後、徳川家康の家臣・本多忠刻に嫁いで千姫に姫路城という新たな居場所ができたように、私はゆにに「ゆにラジオ」という新たな居場所を見つけました。

ですからこれからは岡山藩が水害に見舞われたとき、娘・勝姫の夫である池田光政のために多額の資金援助をした千姫のように、誰かの助けとなれるような私になりたいです。

千姫のライフヒストリーは私が信じている説に基づくものなので、ご存じの説とはまた違って来るかもしれません。ご了承ください。

それでは Honey Train も出発進行です。Happy !



ゆに非公式キャラクター

“うおさきさん”

※ ある平仮名2文字で出来ているよ！

## 重度訪問介護従業者養成研修の開講

新たにヘルパー登録者もあり、3名の研修を始めています。



8月9～10日の2日間、重度訪問介護従業者養成研修を実施しました。

基礎的な介護技術や、障がいについての基礎的な知識を学んでいただきました。

台風接近のさなかで

ですが、車いす実習の時だけ雨が上がるという幸運（！）にも恵まれ、無事終了しました。

今回研修を開催したメンバーで、再度の研修実施や、勉強会の実施を計画中です。

- ・12/14(日) 合同勉強会
- ・2月上旬 重訪研修（2回目）

### 受講者数

受講者数	26名
（内学生）	22名
実際に働き始めた人	8名 (10月1日現在)





## 修学旅行支援事業

千葉県からの中学2年生（車いすユーザー）の支援



【今年度初!!修学旅行支援♪】

関東地方から来ている女子中学生2人とゆにのサポーター4人で二条城、嵐山、北野天満宮、銀閣寺へ行って来ました。

日差しはかなり強く、日中の移動時は汗ばみましたが

風は爽やかで気持ちよかったです!!

途中、乗りたいバスが目前で故障するというとてもレアな場面にも遭遇しましたが…支援中大きなハプニングは特になく無事に支援を終了致しました★

天龍寺や銀閣寺は車イスだと行ける範囲が限られるのですが、利用者さん二人は楽しい時間が過ごせたようです。

近日中にサポーター同士で本日のご依頼を振り返り、また次回の支援につなげていきます!!

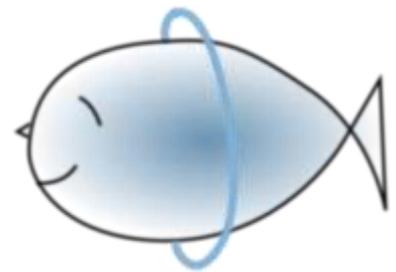
ゆに学生スタッフ 六車加代

## 今後のスケジュール

2014年	10月30日(木)	佛教大学ボランティア団体募集説明会出展
2014年	11月15日(土)	平成26年度総会
2014年	12月14日(日)	介助に関わる勉強会(仮) NPO法人ある/NPO法人スリーピースと共催
2015年	2月7・8日	重度訪問介護従業者養成研修

その他にも行事が決まり次第 WEB サイトや Facebook などでもお知らせしますので、  
そちらも合わせてご確認ください。  
(カレーナイトなど・・・！)

参加を希望される方は、  
事務局までお問い合わせください。



### 会費更新のお願い

書面にて大変恐縮ではありますが、今年度会費未納入の方には、振込用紙を同封させていただきました。今後とも何卒ご参加とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### ●年会費

正会員 1口：3,000円 / 賛助会員 1口：3,000円

#### ●納入方法

〈同封の郵便振替〉	〈ゆうちょ以外の銀行からの振込〉
名義：特定非営利活動法人ゆに	名義：特定非営利活動法人ゆに
口座記号番号：00990-2-328009	店名：〇九九店 預金種目：当座 口座記号：0328009

※同封の振替用紙の通信欄に会費の口数と、ご寄附を頂ける場合はその金額を明記頂ければ幸いです。  
なお、既に納入いただいている場合など、行き違いがございましたら、ご容赦ください。ご不明な点が  
ございましたら、お手数をおかけ致しますが、法人事務所までご連絡くださいますようお願い致します。

#### ●お問い合わせ先（事務所）

〒603-8354 京都市北区等持院西町 60 番地 10

TEL:075-468-1633 FAX:075-468-1666

E-mail: info@unikyoto.com

URL: http://www.unikyoto.com